

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公開番号】特開2003-239761(P2003-239761A)

【公開日】平成15年8月27日(2003.8.27)

【出願番号】特願2002-379000(P2002-379000)

【国際特許分類】

F 0 2 C	7/28	(2006.01)
F 0 1 D	11/00	(2006.01)
F 0 1 D	25/24	(2006.01)
F 1 6 J	15/08	(2006.01)
F 1 6 J	15/16	(2006.01)

【F I】

F 0 2 C	7/28	C
F 0 1 D	11/00	
F 0 1 D	25/24	G
F 0 1 D	25/24	P
F 0 1 D	25/24	R
F 1 6 J	15/08	H
F 1 6 J	15/16	Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月21日(2005.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

第1段ノズルの作動及び/又は修理時に、歪みにより弦ヒンジシールとノズル支持リングのシール面との間にギャップが生じる場合があることが判明した。これらのギャップは、環状の内バンドの半径方向内側の高圧領域から高温ガス流路内へ、弦ヒンジシールを通過する漏れを発生させる。言い換えると、弦ヒンジシールの突出部がノズル支持リングのシール面との接触を失うので、弦ヒンジシールは漏れ流を防ぐのに不十分である。

【特許文献1】米国特許第6402466号